【様式２】

平成１３年度授業実践結果

学校名：伊自良南小学校

<table>
<tr><td rowspan="4">授業者等</td><td>授業日</td><td>平成１４年１月１５日</td><td>学　年</td><td>５　年</td></tr>
<tr><td>授業者</td><td>出　町　陽　子</td><td>教　科</td><td>総合的な学習の時間</td></tr>
<tr><td>校種</td><td>小・中・高・特</td><td>単　元</td><td>命を守り育てる</td></tr>
<tr><td>ねらい</td><td colspan="3">命や健康を脅かす事象や命や健康を守る環境保全や改善に関心をもち、課題について調べたり交流したりすることができる。</td></tr>
<tr><td>授業の流れ</td><td colspan="4">１　めあてを確認する。

自分たちの課題を解決するために、必要な情報を集めよう。

２　グループで本時調べたいことを確かめ合い、インターネット班と図書班に分かれて活動する。
インターネット班の活動
①　前時分かった「イタルダ・インフォメーション」から最近の交通事故の特徴について調べる。
http://www.itarda.or.jp/info17/info17_1.htm
②　「食中毒」で検索し、どんな菌があるのか、どんな害があるのか調べる。
③　「狂牛病」で検索し、どんな症状か、どんな経路で日本にきたのか、どんな対策がとられているのかを調べる。
厚生労働省のホームページを見て、関連内容を調べる。
http://www.mhlw.go.jp
３　本時調べて分かったことをグループで確かめ合う。
４　本時の振り返りをする。</td></tr>
<tr><td>考察</td><td colspan="4">・　インターネットの使い方に慣れてきた児童は、自分たちでパソコンを操作し、必要な情報を得ていた。関連サイトから、内容を予想し、そのホームページを開くこともでき、予想以上の情報量があった。

・　情報を得ることはできたが、多くの情報の中で、どれが必要で、どれが不必要か悩む姿も見られた。今後は情報の取捨選択の方法や判断基準について学習する必要があると考える。</td></tr>
</table>

※ＩＴ活用が分かるように記述願います。